

資源回収かご軽量化や 年末年始のごみ収集の検討は どう進んでいるか

やまわき 資源回収かごが高齢者にとっては重くて配置や片付けが大変であるとの声から、誰でも取り扱いやすいかごや、ネットへと改良する考えはどうか。

市民生活部長 資源物用の青いかごに代わり、重さを3分の1以下の1.36kgに軽量化したネット型容器の試作品を、昨年11月から全町会に1台ずつ貸与。今後は試作品の改良を図り、新年度100台分を各町会に増設を図る。

やまわき 年末年始(12月31日~1月3日)のごみ収集の問題について以前から指摘しているが対応はどうか。

部長 年内最後の収集日となる本年12月30日に、午前は通常の火曜日の収集を行い、午後は錦町全域及び北町全域で、もやすごみの特別収集を行う実証実験を行う。

やまわき ごみステーションでの分別方法は誰にでもわかる見える化が必要だと思うが実施してはどうか。

部長 今後、検討していく。

健康アップ事業について

やまわき 特定健診受診率向上の新年度の取組はどのようか。

健康福祉部長 新年度から、すべての方が無料で健診を受診でき、健診受診期間を1月末まで延長。「日曜健診」を、蕨市立病院、戸田中央総合健康管理センターにおいて実施するなどの取組を進める。

やまわき 歯周疾患検診について節目検診以外で595人の申込者数があり、定員200人の抽選となっている。関心が高い事業なので、さらに対象者数を増やす考えはないか。

部長 今年度から歯周疾患検診の定員を100人から200人に拡大。受診率は143人と7割程度。制度の改善に努めていきたい。

◆ほかに、子育て支援策の充実を、市立病院における国民健康保険診療施設の適用について質問しました。



【やまわき紀子のプロフィール】

- わらび生まれわらび育ち
- 現在、市議7期、環境福祉経済常任委員長、原水爆禁止蕨市協議会副会長。保育園、学童、小中高校PTA役員など歴任。
- 南町在住
TEL・FAX446-3129
フェイスブックでも情報発信中



鈴木さとし議員の 一般質問項目

◆気候変動・温暖化対策

環境基本計画の進捗と課題について。二酸化炭素排出量の推移と対策、市民参加による促進

◆高齢者支援について

現在の取り組みについて。認知症と共に生きる人の権利を尊重した認知症対策を。ひとり暮らし高齢者への住宅支援の拡充を

◆◆◆ 日本共産党市議団の論戦 ◆◆◆

最低賃金引き上げを求める 陳情に賛成討論

国に「物価高騰を上回る最低賃金の引き上げ」などを求める意見書の提出を求める陳情。日本共産党は、その必要性とともに、財源として史上最大となっている大企業の内部留保の活用を訴えました。しかし新翔会・公明党・維新の会が反対し、不採択となりました。

附帯決議の矛盾が明らかに 質疑・反対討論

新翔会の提案、公明党・維新の会の賛成で採択された附帯決議は「新病院建設基本設計」に関して「プロセスの不備」などとしています。日本共産党は質疑を行い、手順にも議会などで説明されてきた内容にも問題がないことを明らかにし、決議への反対討論を行いました。

